



しほろ議会だより

令和5年11月 No. 190 ■発行／士幌町議会
■HPアドレス <https://www.shihoro.jp/assembly/>



第3回 定例会開催

- P 2…令和5年第3回定例会
条例の改正、補正予算 ほか
- P 4…一般質問に4名が登壇
- P 9…議会活動についてもっと知りたい！
- P 10…令和4年度決算の審査
- P 12…かけ橋

士幌町商工会女性部
おかげさ むつこ
部長 岡崎 睦子さん



士幌町議会ホームページ、公式SNSはこちらからアクセスできます！

士幌町議会
ホームページ

Q しほろ議会

検索



士幌町議会
Facebook



士幌町議会
Instagram



令和5年第3回定例会

令和5年第3回定例会は、9月8日から15日までの会期で開会。

8日は行政報告、教育行政報告、監報告、議案8件の審議を行いました。（9月9日～11日は議案調査のため休会）

12日は、4人の議員が登壇して一般質問6件、人事案1件、議案1件、令和5年度各会計補正予算7件を審議、令和4年度各会計の歳入歳出決算にかかる決算審査特別委員会（中村 貢 委員長）を設置し、14日まで審査を行い、同日に本会議を再開し、各会計の歳入歳出決算を認定、追加議案1件、会議案1件、意見書案3件の審議を行い、すべての議件を原案のとおり可決しました。

規約の変更

〔北海道市町村職員退職手当組規約の変更について〕
後志広域連合の加入に伴う関連箇所の規約改正

工事請負契約の締結

〔役場庁舎ゼロカーボン・モビリティ導入工事〕

○契約の相手方

加藤電気工業株式会社

○契約金額

8,136万円

○工期

契約の日から令和6年3月1日まで

○契約方法

指名競争入札

物品購入契約の締結

〔公用車購入〕

○契約の相手方

有限会社土幌自動車工業

○契約金額

1,669万円

○契約方法

指名競争入札

条例の改正

〔土幌町こども発達相談センター設置条例の一部を改正する条例案〕

正する条例案

〔土幌町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例案〕

正する条例案

〔土幌町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案〕

正する条例案

〔土幌町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案〕

正する条例案

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行により、各条例を改正

〔土幌町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案〕

正する条例案

国の放課後児童健全育成事業の内容について定める通知の改正により、条例を改正

人事

〔教育委員会委員の任命〕

任期満了により、原尾英祐氏の選任に同意しました。

各会計補正予算

一般会計、ほか6特別会計の補正予算を可決しました。

主な補正内容は次のとおりです。（補正予算の歳出100万円以上のみ記載）

一般会計

▼蓄電池導入補助金

225万円

▼自家消費型太陽光発電設備等導入補助金

1,970万円

▼省エネ家電買換え補助金

500万円

▼臨時冬期暖房費助成事業

693万円

▼予防接種委託料

383万円

▼定住雇用促進賃貸住宅建設事業助成金

485万円

▼麦・大豆生産技術向上事業補助金

1億1,235万円

▼修繕料

565万円

意見書審査報告

産業厚生常任委員会に3件の意見書（案）が審査依頼され、本会議に提案し、原案のとおり決定され関係機関に送付しました。

【産業厚生常任委員会】

①ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

②国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

③肥料、燃油などの生産資材等高騰対策の強化を求める意見書



町の木／カシワ

9月定例会に審議された結果は以下のとおりです

議案番号	件名	結果	賛・反
監報告第1号	例月出納検査報告	了承	
議案第1号	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について	可決	全員賛成
議案第2号	工事請負契約の締結について	可決	全員賛成
議案第3号	物品購入契約の締結について	可決	全員賛成
議案第4号	士幌町こども発達相談センター設置条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
議案第5号	士幌町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
議案第6号	士幌町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
議案第7号	士幌町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
議案第8号	士幌町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	全員賛成
議案第9号	教育委員会委員の任命について	同意	全員賛成
議案第10号	損害賠償額の決定及び和解について	可決	全員賛成
議案第11号	令和5年度士幌町一般会計補正予算（第6号）	可決	全員賛成
議案第12号	令和5年度士幌町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	全員賛成
議案第13号	令和5年度士幌町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全員賛成
議案第14号	令和5年度士幌町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	全員賛成
議案第15号	令和5年度士幌町介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	可決	全員賛成
議案第16号	令和5年度士幌町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全員賛成
議案第17号	令和5年度士幌町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	全員賛成
認定第1号	令和4年度士幌町一般会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
認定第2号	令和4年度士幌町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
認定第3号	令和4年度士幌町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
認定第4号	令和4年度士幌町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
認定第5号	令和4年度士幌町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
認定第6号	令和4年度士幌町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
認定第7号	令和4年度士幌町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
認定第8号	令和4年度士幌町国民健康保険病院事業会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
追加議案第18号	令和5年度士幌町一般会計補正予算（第7号）	可決	全員賛成
会議案第5号	議員派遣の件	可決	全員賛成
意見書案第5号	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	可決	全員賛成
意見書案第6号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	可決	全員賛成
意見書案第7号	肥料、燃油などの生産資材等高騰対策の強化を求める意見書	可決	全員賛成

一般質問に 4名が登壇

町民の声を町政に、
町政の
ここが聞きたい

おおにし よねあき
大西 米明
やまなか あきひろ
山中 明裕

議員
議員

マイナンバー制度について

質問1

こども園・保育所等の「異次元の少子化対策」への対応について

質問2

士幌町の少年団活動およびスポーツ教室の状況について

質問3

教職員の働き方改革について

にしやま のぶひろ
西山 伸宏
もりもと まさたか
森本 真隆

議員
議員

ドッグランの設置について

今後の道路維持・管理について

9月定例会では4人の議員が一般質問に登壇し、町長および教育長の考えを問いました。
内容を要約してお知らせします。全文については議会ホームページに掲載しています。

マイナンバー制度のトラブ ルや自主返納について

トラブルや返納はないが
普及に取り組んでいきます



おおにし よねあき
【大西 米明 議員】

質
問

本町におけるマイナンバー
制度のトラブルや自主返納
はあったのか伺います。

高木町長答弁

本町においてのマイナン
バー制度のトラブル等の発
生は確認されず、自主的に
返納される事例もありません
でした。
今後も、国の動向を注視し
つつ申請環境の充実や交付
体制の整備に努め、普及に
取り組んでまいります。

質
問

26%の方が取得してい
ないが、特別養護老人ホーム
等の高齢者への対策は、ど
のように考えているのか伺
います。

高木町長答弁

特別養護老人ホーム等や
高齢者の自宅にお伺いして、
申請のお手伝いをさせてい
ただき、カードができたら
説明して届けるよう、対応
していきたいと思います。

質
問

マイナンバーと健康保険
証のひもづけ誤りが報道等
で明らかになりましたが、
町の対応について伺います。

高木町長答弁

役場だよりやホームページ、
ラジオを通じて、確認

質
問

方法等を通してまいりま
した。

令和6年の秋頃には、健
康保険証をマイナンバーカー
ドと一本化するということ
ですが、カードを取得して
いない場合はどのような対
応になるのか伺います。

高木町長答弁

マイナンバーカードを取
得していない方、健康保険
証とのひもづけをされてい
ない方に対しては、資
格確認書を発行すること
になります。



こども園の「異次元の少子化対策」について

完全無償化も検討

質問

政府の「異次元の少子化対策」は全国的な課題で、土幌町も対応すべきです。こども園や保育所の無償化は重要ですが、財政負担、施設と人材の確保、利用者の公平性などの課題があります。完全実施した場合の問題点、課題点を町長に伺います。

高木町長答弁

政府は少子化対策のための「こども未来戦略方針」を決定しました。土幌町では、第二子以降と特定の第一子の保育料を無償化して



あきひろ 明裕 議員
やまなか 山中

質問

いますが、完全無償化には課題があります。特に、3歳未満児の入園希望者増加による施設と保育士の不足が問題です。現在、認定こども園の改築と新たな保育士確保を進めており、これらの課題解消に向けた取り組みを行っています。

高木町長答弁

現行の施設では無償化は難しいが、新築・改築されるこども園では可能性を前向きに検討すると理解してもよろしいでしょうか。

令和7年度に園舎を建設し、令和8年度から新園舎での保育を開始する予定です。新施設は希望者が十分に入所できる規模を検討中であり、併せて完全無償化も検討しております。

質問

今後、更なる保育教諭の確保が必要となると考えられ、手当等の待遇改善を図る必要があると思いますが、保育教諭確保の方策について伺います。

高木町長答弁

保育教諭、保育士の確保に向け、奨学金制度や就職後の償還支援を活用し、様々な方策を用いながら、必要な人員を確保していきたいと思っています。

少年団、スポーツ教室の活動について

多くのニーズに対応できる努力をします



あきひろ 明裕 議員
やまなか 山中

質問

少年団活動やスポーツ教室は、現在17団体が登録されていますが、町民からは更なる種目の要望があります。特に、教育委員会主催のスポーツ教室の種目を充実させることが、町民の要望に応えやすいと考えられ

土屋教育長答弁

ます。今後種目増の予定があるのか教育長に伺います。

土幌町では、スポーツ少年団や文化系の団体が社会教育関係団体として17団体登録され、活動を行っています。また、教育委員会主催のスポーツ行事も開催されています。町民からは更なる種目の要望があるとのことですが少年団については、保護者や地域住民の皆さんが中心となり立ち上げることへの相談等に今後も対応するよう考えております。

質問

スポーツ教室の種目増については、スポーツ推進委員などの意見も賜りながら幼児期や運動が苦手な子どもたちも参加しやすい環境整備など、より多くのニーズに対応できるよう努めてまいります。

土屋教育長答弁

保護者も含めて幅広いご意見はお伺いをしていきたいと考えております。

教育委員会はシーブンススポーツを中心にスポーツ教室を開催していますが、より多くの種目を提供するために、スポーツ関係団体の協力を得るなどの方法も考えられます。しかし、過去2年半で新たな教室の要望が直接教育委員会に寄せられたことはありませんが今後はスポーツ推進委員など幅広く意見を聴き、要望の聴取などを行い、検討していきます。

子どもたちのためにも長時間労働是正の取り組みを

学校業務の見直しを図り教員が子どもたちと向き合える環境整備の推進



あきひろ 明裕 議員
【山中 明裕】

質問

2016年、公立中学校で働く40代の男性教員が長時間勤務を死亡原因として損害賠償を求めた裁判があり、昨今学校の先生は過酷な労働環境におかれています。教員勤務実態調査によれば、長時間勤務の教師が多く、学期中の時間外在校時間が月45時間を超える教師の割合は、小学校で6割、中学校では7割を超えると推計され、働き方改革は急務であります。

現在、土幌町における教員の勤務実態がどのように

なっているのか、伺います。

土屋教育長答弁

教職員の勤務実態について、時間外在校等時間は令和4年度実績、小学校で22時間42分、中学校で35時間36分となり、前年対比小学校で4時間55分、中学校で2時間32分のいずれも減であります。また、月45時間を超える教職員の割合は小学校で6・4%、中学校で30・1%となっており、小学校、中学校ともに全国平均を下回っています。

教員の長時間労働の是正を図ることが不可欠であり、業務の見直しをしながら教員の業務の適正化を促進し、教員が子どもたちと向き合える環境整備を推進してまいります。

質問

多くの教職員は、テストの採点や評価、教材研究などを家での持ち帰り残業が日常化しており、管理職は先生方には早く帰るよう指導しています。時間外勤務の減少に伴い持ち帰り残業の増加が想定されますが、業務の持ち帰り残業についてどのように把握しているのか伺います。

川口参事答弁

持ち帰り残業の調査は町教育委員会としては行っておりません。全道では何校か指定され調査を実施しました。

質問

教職員の働き方改革、時間外勤務問題は業務に追われ発想力豊かな仕事が難しくと考え、時間的に余裕もなく先生と子どもたちと接する時間が減少していると感じます。土幌町の子どもたちのためにも長時間労働は正の取り組みの中で、業務の取捨選択についても具体的にスクラップ・アンド・

ビルドの観点から検討をしてみたいかがでしょうか。

川口参事答弁

コロナ過で学校行事が中止され、これまでの行事が本当に必要で子どもたちの

ためになるのかを学校長と協議し、行事や学校業務の見直しを行い先生方の効率的な働き方につながる取り組みを各学校で取り組んでいただいているところです。

街中にドッグランの設置を

近隣住民の意見を聞きながら検討



にしやま のぶひろ 伸宏 議員
【西山 伸宏】

質問

土幌町では多くの方がペットを飼っており、心身の健康に欠かせない存在となっています。町内に無料で利用できるドッグランは道の駅「ピア21しほろ」の敷地内がありますが、町民から「遠くて使いづらい」等の声があり、街中にドッグラ

ンの設置要望の声が多数寄せられています。町長の考えを伺います。

高木町長答弁

「ピア21しほろ」のドッグランは利用されたお客様からのご意見を受け、指定管理者である土幌町商工会が利用形態やルールの検証、管理等の試行のために簡易的に設置したものです。昨年度はコミュニティー（地域社会）の醸成に寄与することを目的に道の駅「ピア21しほろ」公園整備基本計画を策定し、道の駅利用者だけでなく、多様な人々が

町民との交流が図られるインクルーシブ（すべてを包摂する）な公園となるようなドッグラン設置を計画しています。

土幌町では約10世帯に1世帯が犬を飼育している状況であり、街中のドッグランの設置については、機能や設置面積確保だけでなく、近隣住民のご理解が不可欠で、町民のご意見を十分に把握し慎重に検討してまいります。

質問

道の駅の敷地内にあるドッグランについてはルールの検証や管理等の試行ということでしたが、どのように検証したのか伺います。

郷原産業振興課長答弁

道の駅ドッグランは令和3年に簡易的に設置しています。利用期間は4月下旬から11月中旬の9時から17時まで。管理方法は道の駅駅長が施設管理やドッグラン内点検を行っています。利用状況としては、大半が旅行者で町民の利用者はあまりないようです。平均

で平日2組、土日6組ほどが利用しており、午前中の利用が多いようです。

「ご利用された方のご意見・ご要望としては、「水道・足洗い場」の設置が多くありました。苦情・トラブル・事故等については現在のところありません。排泄物のマナー違反の発見はこれまで3回ほどあります。

質問

現在計画しているドッグランでは多様な人々が町民と交流を図れるものとの回答がありました。町民からは「遠くて使いづらい」という意見があります。新しく道の駅にドッグランを設置しても町民は使いづらいままと考えますがどのように考えますか。

郷原産業振興課長答弁

昨年策定した道の駅公園プランのドッグランは、道の駅という性質上、旅行者の方をメインに考えています。町民の方からの意見を参考に面積等また大型犬や小型犬のゾーニングなど考えています。町の中からは

遠いところのご意見ですが、現在検討しているのは、道の駅内のドッグランということと考えています。

質問

町民は「街中、散歩がてらちよつとドッグランで運動させたい」「アクセスしやすいほうが利用しやすい」と思っています。先ほど町長は「街中については愛犬家の実態や要望、また、ペットを飼っていない町民のご意見などを把握して慎重に検討したい」との答弁でしたが、どのように検討して、要望の把握等していくのか、また、要望を聞く期間はどのくらいの期間を想定しているのか伺います。

高木町長答弁

懸念されるのは犬による鳴き声が近隣の方へどのような影響を与えるのかということ。また、おい等も懸念されます。意見・要望の具体的な把握方法についてはこれから検討いたします。

今後の舗装道路の維持管理

道路段差・ひび割れ等の補修に努めます



【森本 真隆 議員】

質問

近年、舗装道路のひびによる段差の解消を望む声を聞くようになり、町として今後どのような対応を検討しているのか伺います。

高木町長答弁

令和4年度末町道は352路線で総延長586km、舗装済み延長303kmで、道路パトロールにより、維持管理に努めています。情報提供をいただきながら損傷のひどい場所、重要度の高い路線から舗装修繕しています。

平成27年度に舗装長寿命化修繕計画を策定し推進し

質問

ています。今後においても補償長寿命化修繕計画に基づき、必要な予算を確保しながら安全、安心に道路を利用していただけるよう維持管理に努めてまいります。

高木町長答弁

舗装長寿命化修繕計画は策定後ホームページに公開されておりません。町民の方にも見ていただけるような方法をとるべきと思いますがいかがでしょうか。

質問

当時、どのような経過で公開されていたのかのかわかりませんが、この計画についてもホームページ等で公開しながら町民の皆さんのご意見も承りながら、修繕等に取り組んでいきたいと考えています。

27年度に策定され8年

ど経過していますが、計画の進捗状況について伺います。おそらく遅れているものもあると思いますのでそれも含め説明ください。

上山建設課長答弁

重要度等を踏まえ、17路線28・3kmに優先順位をつけて計画しています。令和4年現在実質修繕延長が7・2kmとなっており、約26%弱の進捗率となっています。

質問

10年を目安とした計画で、もう計画の後半に達しています。実施済みが3割に至っていない現状で、慢性的に計画よりも遅れることが多いという認識でよろしいでしょうか。

高木町長答弁

町全体の予算の中で建設事業等にどの程度投入できるか、そういったことも勘案しながら予算編成を行っています。国の予算採択についても近年難しい状況で要望通り採択いただけないということもあり、計画に対してどうしても徐々に遅

れてしまっている現状です。

質問

今後できる限り精度を上げていくような作業の実施をお願いしたいと思います。今回質問した「ひびによる段差の解消」ですが、進行方向に対して垂直に走るひび、それが広がり段差が生じています。農村部にあっては農作業機械や貨物車両が段差によつてはなる現象が多くなっています。令和3年、4年に行われた地域懇談会で段差解消の要望を出したところ、町は検討中であるとの回答がなされたと聞いています。どのような検討がなされ、方針が決まっているのか伺います。

高木町長答弁

舗装長寿命化修繕計画の中、ご指摘の横断クラック（横断するひび）のみの評価点は高くなく、起債事業も含め活用してのオーバーレイ補修というところまでいかないということになります。どのように横断クラック補修をするか業者とも相談したところ、クラックに

樹脂を注入し平坦性をよくすることですが、7m程度補修すると3万8千円程度かかるそうです。20mに1か所ということであれば1kmあたり200万円ほどかかることになります。年間舗装予算950万円のことで舗装補修をしています。優先度の高い順に実施しているので横断クラックの補修まで十分に手が回っていないのが現実です。



舗装道路に見られる「横断クラック」

質問

まさに横断クラックの苦情が増えています。樹脂の注入補修は応急措置で、緊急性の高い道路については非常に有効だと考えます。一定の区間を設けて、注入剤の補修について効果の検

証を実施することを求めたいのですが、どうお考えでしょうか。

高木町長答弁

町内の舗装道路でもクラックの度合いによつて補修しているところもあります。破損の状況を見極めながら道路維持、安全性確保に努めていくしかないと考えます。

質問

舗装長寿命化修繕計画に掲載されている主要道路についてもかなり遅れています。横断クラックについても「そんなに時間がかかってしまうのか」という町民の意識を払しょくしていただけるように町長はじめ建設課等協力いただいて安全な道路になるよう努力していただきたいと思います。さらに早い施工で町民が安心して通行できる道路づくりに尽力していただきたいと思います。

高木町長答弁

舗装長寿命化修繕計画に位置付けた路線については

予算の確保をしながら実施していきたいと思っています。本格的な補修対象にならない路線については町単独費を投入するしかありませんが、予算確保も含め努力したいと思っています。



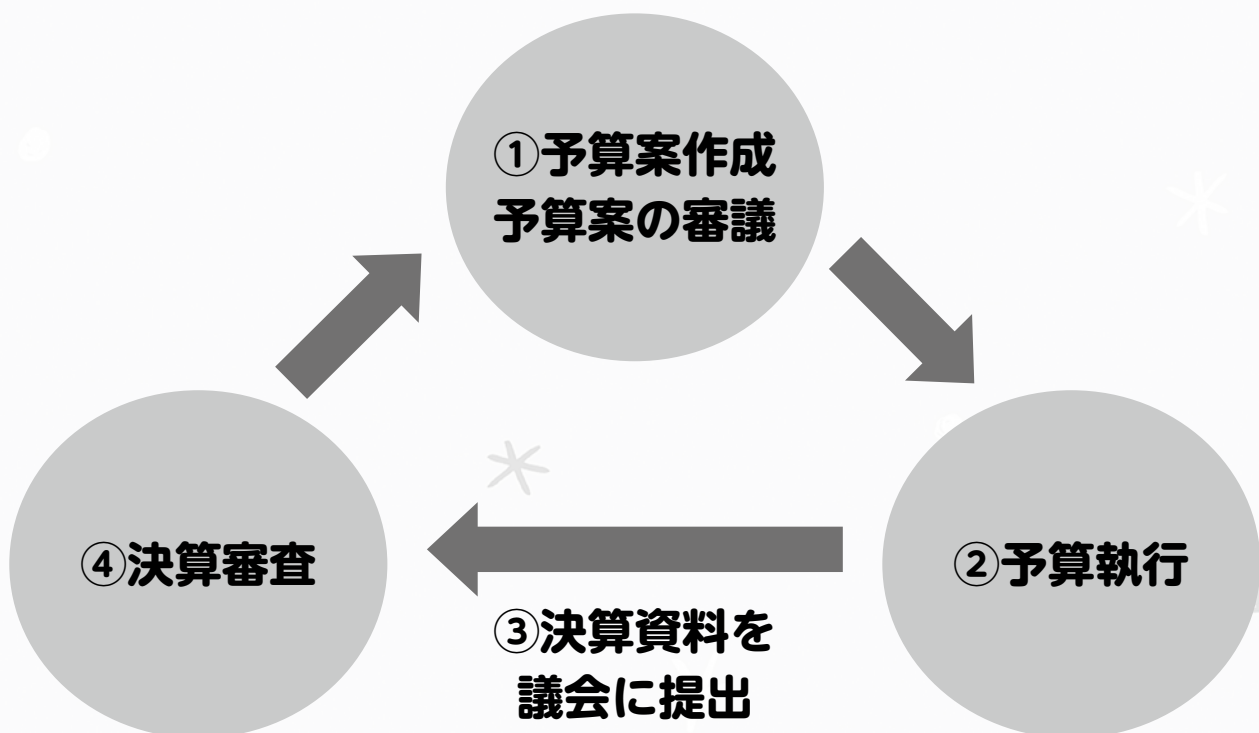
ばれいしよの収穫風景

議会活動についてもっと知りたい！ ～決算審査ってなあに？～

決算審査とは、毎年度、町長が一般会計、特別会計、事業会計など各会計決算の認定に係る議案を議会に提出し、議会は予算が目的に沿って効果的、効率的に執行されたかななどを審議・審査します。

決算審査は適切な予算を 作成するためにとても重要！

決算審査は予算案作成から一連のサイクルになっていて、議会が決算審査をとおして予算執行の問題点を指摘し、改善していくことは適切な予算を作成する上で、とても重要な役割です。



- ①町長は決算の審議等を踏まえ予算案を作成します。
議会は内容が適切かどうかを審議し、議決します。
- ②町長は予算に基づき事業を実施します。
- ③町長は前年度の執行内容を決算としてまとめ、議会に提出します。
- ④議会は予算執行が適正だったかを9月定例会の決算審査特別委員会で審議・審査し、最終日に委員会での審査内容が報告され、議決を行い、町長は審査結果が次年度以降の予算に反映されるように検討します。

令和4年度

決算の審査

一般会計と6つの特別会計、1つの事業会計について、第3回定例会で付託された議長と議員選出監査委員を除く10名で構成している決算審査特別委員会（中村 貢委員長）において、審査が行われました。質問と答弁内容については追加質疑も含め要約してお知らせします。

質 問		答 弁
【一般会計】		
『総務費』		
秋間委員	ユートピアメールについて22人の問合せのうち内容と回答は何件か。	22人中連絡先の記入があった10件について回答しました。主な内容は防災ラジオ、交付金、除雪、マンホール等に関するものです。
曾我委員	町有林で植栽したアオダモが倒伏しているが管理状況はどうか。	管理に留意したい。
大西委員	ふるさと納税感謝特典贈呈事業は5億円を超えたが、経費を差引くとどのくらいか。	経費率50%で243,000千円が町の収入となっています。
成田委員	旧小学校施設等利活用推進事業で企業以外の活用はどうか。	5年度ではありますが3件の相談がありました。
大西委員	防災会議は開かれているのか。	コロナ禍もあり5年間は開かれていません。
伊藤委員	災害救助用物資の備蓄品で食料等の賞味期限の到来したものは更新すべきと思うが、目標数量はどうか。	防災イベント等で提供しており、目標数量には達していないものは、計画的に整備していきます。
大西委員	広報が月1回になってチラシが増えているので集約してはどうか。また、マスコミを有効に活用してはどうか。	内容を精査し検討します。
『民生費』		
山中委員	・生活保護世帯はどのような理由か。確認と町の支援体制は。 ・土幌町社会福祉協議会の地域福祉活動実践事業補助金の内容について。	・預貯金が底をつき生活の困窮が主な理由です。個別の相談で対応しております。 ・配食サービス事業をはじめ7つの事業について説明された。
矢坂委員	・独居高齢者等安否確認訪問事業の18世帯の実態は。 ・敬老会における敬老記念品についてプラザ緑風利用券の利用率は74.7%だが、満額使えるような記念品にすべきと思いますがどうか。	・介護サービスを受けていない方を重点的に実施しています。 ・以前は入浴券のみでしたが、現在はプラザ緑風の利用券を配布しましたが、今後は商品券を検討しています。
大西委員	介護保険事業の準備基金の残高はどのくらいか。 第9期介護保険事業計画では基金をどれだけ取り崩すのか。	基金残高は55,600千円となっていますが、介護保険対象者の減少や今後居宅対応の経費もかかるので長期に亘った取り崩しとなる見通しです。
秋間委員	学童保育所について児童数に対する指導員は適正配置か。	一施設に対して2名を配置しているが、中土幌については業務委託をして補助員も含め対応しています。
大西委員	へき地保育所太陽光発電システム発電実績について「ワット」で表示されているが金額で表示してほしい。	検討して対応します。

質 問		答 弁
【一般会計】		
『衛生費』		
森本委員	野生大麻の除去数量が前年度より大幅に増加している原因は何か。 不正けしが庭先で見られるが対応は。	今年の気象環境で自然繁茂が増加したと考えられます。不正けしと認識するよう周知を強化します。
大西委員	狂犬病予防事業で登録頭数365匹に対して注射頭数は303匹なので全頭実施するよう努力してほしい。	未実施とある中には動物病院で実施している方もいますが努力したい。
山中委員	ごみ処理について春先の散乱が目立ちます。個人のモラルに起因すると思うが対策は。	啓発活動を充実したい。
大西委員	ごみ処理状況で不法投棄している方は高齢のため分別できない事情が原因でもある。高齢者の対策が必要です。	実態を調べ検討します。
成田委員	ごみの排出は最終処分場の可能数量を考え減量化に努めるとあるが、環境適用型焼却炉の助成を考えてはどうか。	今後状況を見ながら検討します。
『農林業費』		
大西委員	しほろキッチンの利用状況はどうか。この施設で開発製造した商品は販売できないので方向転換すべきと思う。	施設利用や人材育成も含め、町民の利用はコロナ禍で低調だったが、今後は更にPRをして活動推進をしたい。 販売には保健所の許可が必要だが、この施設は研修用として設置した。人材育成には指導者の確保が難しい。商品製造は委託で対応しています。
『土木費』		
山中委員	各公園の芝刈りの頻度はどのくらいか。中央高徳公園では草が伸びているので毎週刈ってほしい。	月2～3回程度刈っている。高徳はパートナーシップ事業で実施しています。
『教育費』		
山中委員	中学校の理科実習など特別教室にエアコンを設置してほしい。	特別教室についても現在調査中です。
成田委員	中央中学校教頭は1年で転出したが後任は。	転入は次年度で報告されます。
山中委員	小・中学校の資格取得状況の合格者は努力の成果としてアピールしては。	受験数だけ報告していますが、合格者については検討したい。
【国民健康保険病院事業会計】		
秋間委員	・令和4年度決算について4億円を超える赤字に対し院長としてどのような考えで取り組んできたのか。 ・病院に対して患者や入院家族の不満が多く寄せられている。医療従事者が一丸となって患者目線で信頼の回復に努めてほしい。 ・院長の診療所化の考えは残念であるが課題解決に向けて関係者が改善案を検討すべきと思うが町はどのような考えか聞きたい。	・医師3人と看護師も十分でない中、誠心誠意努力をしている。時間外、休日は検査体制が対応できないので十分な診療は出来ていない。 ・検査体制が整わないのであれば診療所に改変することも一案であるが、院長として決めることではない。 ・町としては診療所に改変することは考えていない。患者の信頼を得るよう改善したい。かかりつけ制度活用のPRに努め、50床入院の維持とも合わせ介護医療院化の調査検討をしたい。
大西委員	・病院の赤字問題について医療従事者である内部職員の考えを聞きたい。 ・信頼される病院を望んでいる。現状の病院体制でも出張医師の混んでいるときは看護師応援協力体制で労働バランスを図るなど改善の余地はあると思うが。	・働く者として赤字金額の大きいことは認識している。入院の指示は医師の判断によるが病院として存続に向けて収支の改善に努力している。 ・外来と病床の連携は週3回調整して対応している。病院に不満がある場合は具体的に個別に聞いてほしい。



士幌町商工会女性部

部長

おかざき むつこ
岡崎 睦子 さん

私ここで暮らせるかな。
「移住者」、当時そんな言葉もあまり聞きなれない時代に結婚という形ではじめて士幌の地に足を踏み入れた時の正直な気持ちです。今思えば私も移住者だったのです。

34年前の晩秋、婚家を初めて訪問した時に目にした士幌町の町並みは、忘れる事が出来ません。

当時は、国の近代化事業が始まる前までの商店街よりさらにレトロな町並みにこれから始まる新生活への期待より不安が増した一瞬でした。

そんな私も結婚して33年たち、3人の子どもを育て同居の家族を看取り、最近では士幌町商工会女性部の部長を拝命し、新米ながら商工女性部の活動の一翼を部

員の皆様の協力のもと日々精進させて頂いています。

現在、商工女性部は賛助会員様を入れて総勢34名で活動しています。町民の皆様が身近に感じて下さる機会としては町内各お祭りでの飲食提供、仮装盆踊りでの部員の皆様の艶姿、西2線商店街前の花壇整備あたりでしょうか。それ以外にも社会福祉協議会主催の「おたのしみ会」への協力をさせて頂いています。

近年は時代の流れなのか町の商店の数も減っていき商品を購入する以外でも子育ての悩みを聞いてくださったお店の閉店やスーパの減少はとても寂しい出来事でした。

しかし、最近はお夫婦で移住してお店を開いてくださったたり、行動力をもった

若い女性の経営者も増えてきて我が商工女性部にも在籍してくれ頼もしい存在です。

町は変わっていきませんが、私自身も移住してきた方々をお迎えする立場に変わってきました。自分の経験をもとに受けたご恩を新たな士幌人にお返しする時が来たように思います。

商工女性部も部員の減少、高齢化で転機を迎えています。コロナ禍が明けつつある今、当部の活動のあり方も変化していく時にあるようです。しかしながら商店のおかみさん気質を残しつつ町民の方々に親しみを感じてもらえる商工女性部であるようにしていきたいと思っています。もちろんこれから出会える新しい士幌人の方々にも。

議会日誌（令和5年7月1日～令和5年9月30日）

7月	4日	議員研修会	8月	17日	広報研修会
	6日	広報特別委員会			農作物作況調査
	13日	総務文教常任委員会所管事務調査		18日	例月出納検査（監査委員議員）
		シートベルト着用推進キャンペーン旗なみ		20日	しほろ7000人のまつり
	19日	広報特別委員会		23日	産業厚生常任委員会所管事務調査
	20日	例月出納検査（監査委員議員）	9月	4日	議会運営委員会
	22日	札幌士幌会総会（議長）		8日	第3回定例会（～14日）
	25日	新任議員研修会			全員協議会
8月	7～8日	道内先進地視察研修			総務文教常任委員会
	9日	第3回臨時会			産業厚生常任委員会
		全員協議会		14日	広報特別委員会
		総務文教常任委員会		20日	例月出納検査（監査委員議員）
		産業厚生常任委員会			令和5年度敬老会（議長・産業厚生常任委員長）